



アルコニックス株式会社

東証 プライム市場 **3036**

2024年3月期 第2四半期
決算補足資料

2023年11月7日

2024年3月期第2四半期エグゼクティブ・サマリー

経営環境

- ▶ 日系完成車メーカーの国内生産は一部回復しているものの、全体としては期初想定に届かず
- ▶ スマートフォン等のIT端末機器/家電はコロナ禍の買替需要が一巡し、昨年末の行動制限解除にともない秋口から需要回復を想定したが、インフレ等により実際は低迷が続く。特に中国経済停滞の影響が大きい
- ▶ 原材料/エネルギー価格の高止まりに加え価格転嫁活動の遅れが影響
- ▶ 「9月以降需要回復」との期初見立てを「来期以降のゆるやかな回復」に修正

第2四半期決算

売上高 : **83,757百万円** (前年同期比△9.2%)
営業利益 : **3,005百万円** (同△47.1%)
経常利益 : **3,033百万円** (同△50.3%)

通期見通し (修正後)

*11/7修正開示

売上高 : **177,000百万円** (修正前 186,000百万円 △4.8%)
営業利益 : **6,200百万円** (同 8,400百万円 △26.2%)
経常利益 : **6,200百万円** (同 8,200百万円 △24.4%)

配当政策 株主還元策

通期業績見通しは下方修正したものの配当は期初予想通り据え置き
中間配当27円 + 期末配当27円 = **年間54円**

2024年3月期第2四半期 概況

- ▶ 売上高 : **83,757百万円** (前年同期比△9.2%)
- ▶ 営業利益 : **3,005百万円** (同△47.1%)
- ▶ 経常利益 : **3,033百万円** (同△50.3%)
- ▶ 営業利益率 : **3.6%** (同△2.5pt) / 経常利益率 : 3.6% (同△3.0pt)

商社流通セグメント

セグメント売上高: **48,135百万円** (同△16.8%)
セグメント利益 : **1,327百万円** (同△64.3%)

■ 電子機能材事業 <減収減益>

- ・ IT端末機器の世界的な需要の低迷により二次電池材料等の収益面は弱含み
- ・ ニッケル市況は1Q以降も下落傾向

■ アルミ銅事業 <減収減益>

- ・ アルミ/銅市況は下落傾向
- ・ IT端末機器や家電向け需要は依然低迷、主に伸銅品の取扱数量が減少
- ・ 自動車関連のアルミ圧延品の取扱数量は増加したが想定に届かず

製造セグメント

セグメント売上高: **35,621百万円** (同+3.7%)
セグメント利益 : **1,702百万円** (同△29.7%)

■ 装置材料事業 <減収減益>

- ・ 自動車向け装置/材料は出荷増だが想定に届かず
- ・ 原材料/エネルギー価格の高止まりに対する価格転嫁活動の遅れが影響

■ 金属加工事業 <増収増益>

- ・ 半導体製造装置向け部品は堅調
- ・ 半導体実装装置向け部品は最終製品であるIT端末機器の需要の低迷により不調
- ・ 前期に新規連結した子会社が増益に貢献

業績概要（2024年3月期 第2四半期）

(百万円)	2023年3月期 2Q	2024年3月期 2Q	増減率 (%)	2024年3月期計画値（通期）		
				期初見通し	修正後見通し	進捗率 (対修正後見通し)
売上高	92,214	83,757	△ 9.2%	186,000	177,000	47.3%
売上総利益	13,512	11,408	△ 15.6%	26,000	23,700	48.1%
販売費及び一般管理費	7,829	8,402	+7.3%	17,600	17,500	-
営業利益	5,682	3,005	△ 47.1%	8,400	6,200	48.5%
経常利益	6,105	3,033	△ 50.3%	8,200	6,200	48.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,141	1,916	△ 53.7%	(※1) 5,500	(※1) 4,216	45.4%
1株当たり 四半期純利益（円）	137.66	63.62	—	(※2) 182.69	(※2) 139.89	-
EBITDA（参考）	7,827	5,324	△ 32.0%	12,800	11,030	48.3%

※1 当期純利益を指す

※2 1株当たり当期純利益を指す

セグメント別業績（2024年3月期 第2四半期）

(百万円)		2023年3月期 2Q	2024年3月期 2Q	構成比	増減額	増減率	
商社流通	電子機能材	売上高	23,608	14,741	17.6%	△ 8,867	△ 37.6%
		セグメント利益	2,569	1,175	38.8%	△ 1,393	△ 54.2%
	アルミ銅	売上高	34,249	33,394	39.9%	△ 855	△ 2.5%
		セグメント利益	1,147	151	5.0%	△ 995	△ 86.8%
	計	売上高	57,858	48,135	57.5%	△ 9,722	△ 16.8%
		セグメント利益	3,716	1,327	43.8%	△ 2,389	△ 64.3%
利益率		6.4%	2.8%	—	△ 3.7%	—	
製造	装置材料	売上高	20,545	20,021	23.9%	△ 523	△ 2.5%
		セグメント利益	1,021	260	8.6%	△ 761	△ 74.5%
	金属加工	売上高	13,810	15,600	18.6%	+1,789	+13.0%
		セグメント利益	1,401	1,442	47.6%	+40	+2.9%
	計	売上高	34,356	35,621	42.5%	+1,265	+3.7%
		セグメント利益	2,423	1,702	56.1%	△ 720	△ 29.7%
利益率		7.1%	4.8%	—	△ 2.3%	—	
(セグメント間利益消去等)		△ 35	2				
合計	売上高	92,214	83,757	—	△ 8,456	△ 9.2%	
	経常利益	6,105	3,033	—	△ 3,071	△ 50.3%	
	利益率	6.6%	3.6%	—	△ 3.0%	—	

※1 増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある ※2 売上高は外部顧客に対する売上高を指す

連結貸借対照表（2024年3月期 第2四半期末）

- ▶ 資産：主に現金及び預金と売上債権等の増加
- ▶ 負債：借入金（短期/長期）の返済等、仕入債務は増加
有利子負債 690億円（前期末比 △27億円）
- ▶ 純資産：四半期純利益の計上と包括利益の増加

資産の部 (百万円)	2024年3月期 2Q	2023年3月 期末	増減額	負債・純資産の部 (百万円)	2024年3月期 2Q	2023年3月 期末	増減額
流動資産	148,561	144,212	+4,348	負債	130,453	128,843	+1,610
現金及び預金	30,366	26,993	+3,372	流動負債	101,284	100,348	+935
売上債権	63,701	62,483	+1,217	仕入債務	45,109	40,910	+4,198
棚卸資産	49,265	49,403	△ 138	短期借入金等	47,911	50,920	△ 3,009
固定資産	49,512	47,677	+1,834	固定負債	29,169	28,494	+674
有形固定資産	32,515	31,993	+522	長期借入金等	21,158	20,904	+254
無形固定資産	3,443	3,753	△ 309	純資産	67,620	63,047	+4,573
投資その他資産	13,553	11,931	+1,621	株主資本	55,439	54,325	+1,114
総資産	198,074	191,890	+6,183	その他包括利益合計	11,551	8,150	+3,400
自己資本比率	(前期末)	ネットD/Eレシオ	(前期末)	負債及び純資産 合計	198,074	191,890	+6,183
33.8%	(32.6%)	0.6	0.7				

※増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある

連結キャッシュ・フロー（2024年3月期 第2四半期）

- ▶ 営業CF：税金等調整前四半期純利益、のれんを含む減価償却費、売上債権の減少と仕入債務の増加
- ▶ 投資CF：設備投資等に伴う有形/無形固定資産の取得
投資有価証券（政策保有株）売却に着手。5か年で30%程度の縮減（連結ベース）を目指す
- ▶ 財務CF：長短借入の返済、配当金の支払い

(百万円)	2024年3月期 2Q	2023年3月期 2Q	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	25,814	25,944	△ 129
営業C/F	8,410	375	+8,034
運転資本の変動等	4,378	△ 5,297	+9,675
投資C/F	△ 1,621	△ 2,681	+1,060
有形・無形固定資産取得等	△ 1,868	△ 1,601	△ 266
フリーC/F	6,789	△ 2,306	+9,095
財務C/F	△ 4,520	△ 3,925	△ 595
換算差額	576	1,207	△ 631
現金及び現金同等物の増減額	2,845	△ 5,023	+7,868
現金及び現金同等物の期末残高	28,660	20,921	+7,738

2024年3月期 通期業績見通し（連結）

(百万円)	2023年3月期 実績(A)	2024年3月期 期初見通し(B)	2024年3月期 修正後見通し (C)	増減額 (C)-(B)	増減率
売上高	178,333	186,000	177,000	△ 9,000	△ 4.8%
営業利益	8,393	8,400	6,200	△ 2,200	△ 26.2%
経常利益	8,176	8,200	6,200	△ 2,000	△ 24.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,488	5,500	4,216	△ 1,284	△ 23.3%
1株当たり 当期純利益 (円)	182.40	182.69	139.89	—	—
EBITDA (参考)	13,245	12,800	11,030	△ 1,770	△ 13.8%
1株当たり 配当金 (円)	54	54	54		

2024年3月期通期見通し前提条件（修正反映事項）

- ▶ 自動車の国内生産は回復基調にあるものの、日系完成車メーカー毎に様相は異なる
- ▶ IT機器・家電は低迷が継続。来期以降の回復を期待
- ▶ 中国経済は低迷からすぐには回復せず、購買意欲の戻りも遅い
- ▶ 価格転嫁活動は継続するが、実需の低下に追いつかず

商社流通セグメント

■ 電子機能材事業

- ・ IT端末機器向けの電子/電池材料の回復は来期以降を見込む
- ・ 自動車やデータセンター向け半導体材料/電子材料の出荷は堅調な推移を期待

■ アルミ銅事業

- ・ 自動車向けは円安進行に伴い一部輸入品から国内生産品に切替わり、国内取引が増加する見込み
- ・ 伸銅品の半導体/家電/IT端末機器向けは低調が続く

製造セグメント

■ 装置材料事業

- ・ 自動車向け装置/材料は回復基調
- ・ 原材料/エネルギー価格の高止まりに対する価格転嫁活動を継続するも数量の低下を懸念

■ 金属加工事業

- ・ 自動車関連の出荷は回復見込み
- ・ 半導体製造装置向け部品は堅調を維持
- ・ 半導体実装装置向け部品の回復は来期にずれ込む見込み

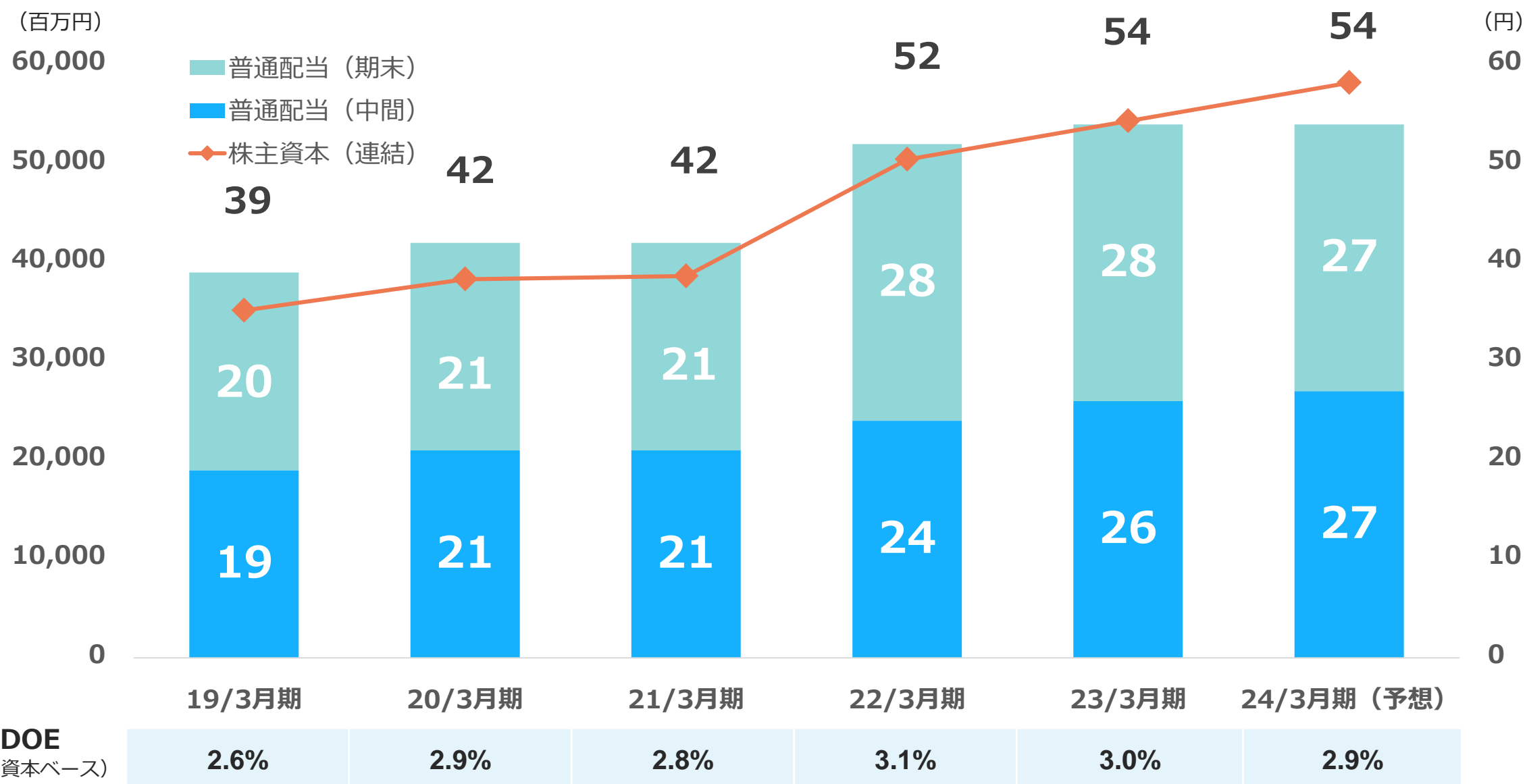
2024年3月期 通期業績見通し（セグメント別）

(百万円)		2023年3月期 実績(A)	2024年3月期 期初見通し(B)	2024年3月期 修正後見通し (C)	増減額 (C)-(B)	増減率	
商社流通	電子 機能材	売上高	41,418	47,000	32,000	△ 15,000	△ 31.9%
		セグメント利益	3,601	2,100	2,900	+800	+38.1%
	アルミ銅	売上高	65,861	66,000	70,000	+4,000	+6.1%
		セグメント利益	1,171	900	200	△ 700	△ 77.8%
	計	売上高	107,279	113,000	102,000	△ 11,000	△ 9.7%
		セグメント利益	4,772	3,000	3,100	+100	+3.3%
		利益率	6.4%	2.7%	3.0%	—	+0.4%
製造	装置 材料	売上高	41,783	42,000	43,000	+1,000	+2.4%
		セグメント利益	998	1,600	700	△ 900	△ 56.3%
	金属 加工	売上高	29,269	31,000	32,000	+1,000	+3.2%
		セグメント利益	2,416	3,600	2,400	△ 1,200	△ 33.3%
	計	売上高	71,053	73,000	75,000	+2,000	+2.7%
		セグメント利益	3,414	5,200	3,100	△ 2,100	△ 40.4%
		利益率	7.1%	7.1%	4.1%	—	△ 3.0%
合計	売上高	178,333	186,000	177,000	△ 9,000	△ 4.8%	
	経常利益	8,176	8,200	6,200	△ 2,000	△ 24.4%	
	利益率	4.6%	4.4%	3.5%	—	△ 0.9%	

※増減・端数調整の関係により数値が一致しない箇所がある

株主還元策

通期業績見通しは下方修正したもの 配当は期初予想通り据え置き



実額で安定的な株主還元実現のため DOEを採用

DOE：株主資本配当率（1株当たりの年間配当額÷1株当たりの株主資本 × 100）

「株主資本」の定義：資本金+資本剰余金+利益剰余金

【DISCLAIMER】

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。

